

2017.8.26
赤旗

豊洲新市場のカビ深刻

都議会委 尾崎氏が原因究明迫る

東京都築地市場（中央区）の
移転先とする豊洲新市場（江東
区の東京ガス工場跡地）の売場



尾崎あや氏
25日、都議
会経済・港湾委
で質問する

棟内の96店舗でカビが多数発生
していた問題で、日本共産党の
尾崎あや子都議は25日の都議会
経済・港湾委員会で、「生鮮食
料品を扱う新市場で大量のカビ
が発生するのは深刻な問題だ」
と指摘し、原因を究明するよう
求めました。

尾崎氏は、都が16日に報告を
受けながら、事実を公表したの

が24日だったことを示し、「な
ぜすぐ事実を公表しなかったの
か」とたどりました。

都が原因について「長雨、台
風などで湿度が上昇したため」
と説明していることにふれ、
「空調を運転していたのに、な
ぜ大量のカビが発生したのか。
新市場の建物は閉鎖型で湿度が
こもりやすい」と指摘。「地下

水位が高く、地下水の上に建物
が建っている状態にあることも
原因になりうる。ベンゼンや水
銀など揮発性の高い汚染物質が
カビに付着している可能性もあ
りうる」という専門家の見方を
紹介し、「カビに汚染物質があ
るかどうかが、空気中にとだけ
胞子が漂っているかも調査が必
要だ」と求めました。

都中央卸売市場の岡安雅人新
市場整備部長はカビの汚染調査
に触れず、「地下空間の対策に
あたり大気の状態を確認する」
と答えるだけでした。

尾崎氏はカビの大量発生とい
う問題を見ても、豊洲新市場は
生鮮食料品を扱う市場としてふ
さわしくないと指摘しました。